

エリマネ ニュース

第4号

ドリームハイツ地域運営協議

発行日：21年7月24日

発行者：ドリームハイツ

地域運営協議会

連絡先：045-307-3558

発行責任者：泉 一弘

今年度の予定、着々と進めています！

地域運営協議会と各部会では、今年度の予定を次のように決めてそれぞれ月1回定例会の他、小部会を随時開きながら、鋭意進めています。

地域運営協議会

- ・協議会の事務所の確保と事務機能の充実
- ・広報の充実（エリマネニュース、ホームページなど）

見守りネット部会

- ・地域の団体の活動事例や老人会等の意見をきいて、学ぶ。
- ・研修（他地域との交流や講演会等）
- ・住民同士の見守り、助け合い、相談機能を充実させ、住民主体のセンターを設置する。
- ・安心カード（仮称）を作成し、住民に配布します。

いざという時必要な情報を記入して、各自で保管するようにしてください。

福祉部会

- ・年間の研修講座の計画調整を行う。
- ・エリマネニュースの編集を行う。

ビジョン部会

- 「住民アンケートや現状を整理、分析し課題解決に向けた提案を行い、将来ビジョンにつなげる。同時に、必要な調査や実践、進捗管理も行う」ことを目的に活動しています。今後
- ・4号線バス便の増発に向けた調査
- ・住民の交流をどのように活性化するか
- の提案。
- ・バリアフリー化に向けた提案、ほか

「ドリームハイツの歩き方」というポータルサイトを開き、広く住民対象に、必要な情報が届くように体制を整えています。活動団体や商店のホームページが次々と開かれていますので、ご覧ください。

アドレス <http://dreamheights.jp>

7月のビジョン部会風景



こどものことば

すぎのこ会ではお母さんたちと一緒に子どものことばを集めています。ことばを聞いていると、おもしろい中に、子どもの気持ちが表れたり、大人がハッと気付かされることがあります。

「うさぎだ！ いすき。ねこはきらい。」

だってしらんぷりするんだもの」

子どもは猫と対等です。「知らんぷり」されて気を悪くしています。

「おとうさんちよつとだけこわくない。

だって、ゆうただけなもの」

ドッキ！言い放しなのかな。大人だからってウカウカできません。子どもはちゃんと見ています。

すぎのこ会

介護保険シリーズ

高齢者の住まい・施設



介護保険三施設

	特別養護老人ホーム	老人保健施設	介護療養型医療施設
身体条件	65 歳以上で要介護 1 以上	65 歳以上で要介護 1 以上	65 歳以上で要介護 1 以上
運営主体	社会福祉法人・地方公共団体	医療法人、社会福祉法人、地方公共団体	医療法人、国、地方公共団体、公益法人、医師など
サービス内容	介護、日常生活の世話、機能訓練、健康管理	看護、介護、機能訓練、その他の必要な医療、日常生活上の世話など	療養上の管理、看護、医療的管理下の介護など
介護保険	施設サービス（介護老人福祉施設）	施設サービス（介護老人保健施設）	施設サービス（介護療養型医療施設）
費用概算	約 5 万円～15 万円プラス個人的な出費	約 6 万円～18 万円プラス個人的な出費	7 万円～20 万円（施設ごとに格差が大きい）
費用に含むもの	居住費、食費、介護保険自己負担	居住費、食費、介護保険自己負担金	居住費、食費、介護保険自己負担分
メリット	低価格で生活全般にわたって世話が受けられ、重度まで利用可能	機能訓練が手厚い、低価格で利用できる	医療、介護に重点が置かれている
デメリット	入居時期が希望通りにいかない（待機者が数百人）	入居期間は短期間が原則	居住空間としては狭く「暮らす」には不向き
その他	・医療は原則医療機関を利用	・リハビリが中心の施設 ・原則自宅へ戻ることを目指す	・病状が安定している長期療養患者 ・2012 年までに廃止の方向